

第1回 JIA 関東甲信越支部大会「建築祭 2016 群馬」  
「関東甲信越 地域に根ざす建築作品・活動カタログ 2016」

## 企画から展示・HP 公開までの流れとまとめ

<2016.6.8 版：本紙は大会終了時に改訂・差し替えを予定しております。>

### 1. 趣旨

- ・第1回 JIA 関東甲信越支部大会「建築祭 2016 群馬」の開催記念募集企画です。
- ・設計者や活動グループにスポットライトをあて、地域に根ざした日常の設計業務やまちづくりなどの地域活動をカタログ化します。
- ・応募代表者は自らの表現によるプレゼンテーションを A3 判・横使いの規定の紙面内に行います。
- ・2050 年、2100 年の将来を見据え「持続可能な建築や社会への提案」を共通の目標とします。

### 2. 本企画誕生の背景

- ・低炭素社会推進会議※1 に各団体別の活動報告を行う際に、JIA 会員が携わっている日常の業務や地域活動について実態がよくわからないという状況がありました。

※1：建築関連約 20 の団体により 2014 年に発足した組織。議長：吉野博氏。

<http://news-sv.aij.or.jp/y900/>

#### 設立主旨

低炭素社会の実現は喫緊の課題である。そのため、建築関連 17 団体は 2009 年 12 月に「提言：建築関連分野の地球温暖化対策ビジョン 2050 カーボンニュートラル化を目指して」を発表した。この提言の内容を具体的な行動に移すため、建築・都市関連の 18 の団体は、最新の情報を交換し、課題を共有し、役割を分担しつつ、国、自治体、市民に向けて低炭素社会の実現に向けた情報の発信、提言等を行うことを目的として、低炭素社会推進会議を立ち上げた。

ここで議論される問題は、テーマを限定した狭義の環境問題ではなく、都市や農・漁・山村の低炭素化、低炭素型ライフスタイル、資源循環、森林保全、教育・普及活動の支援、海外との連携まで、環境委員会 1 つの活動で対応できる内容ではありませんでした。

そしてまずは現在、個人個人がどのような日常業務や地域活動に取り組んでいるか知ることのできる場が欲しい、これには複数の委員会の協力が不可欠であることを環境委員会が問題意識として持ちました。

### 3. 5つの委員会による共同企画

・まちづくり委員会（都市＋建築）、保存問題委員会、災害対策委員会、国際事業委員会、環境委員会は第1回支部大会開催を記念して共同の企画を実施することになりました。

・この際「持続可能な建築や社会への提案」は5つの委員会の共通のテーマになり得ると考えました。これは支部大会テーマ「ここにあるタカラもの」を別の言葉で言い表した内容です。

・2000名近くの会員を擁するJIA 関東甲信越支部会員は、9県1都（新潟・長野・群馬・栃木・茨城・埼玉・山梨・神奈川・千葉・東京）の各地域でそれぞれがどのような設計業務に携わっているか、どのような地域活動をおこなっているか、見えにくくなっている現状を改善するため、「地域に根ざす建築作品・活動カタログ2016」と題して個人に情報発信を行ってもらおう企画を考えました。

### 4. 共通テーマ「持続可能な建築や社会への提案」とカテゴリー分類

「地域に根ざす建築作品・活動カタログ2016」の応募作品では、応募者に選択してもらったカテゴリー分類を用意しています。そのカテゴリー分類に基づきカタログは編集されます。

#### <特徴カテゴリー>

- ① まちづくり全般
- ② 建築物の保存問題全般
- ③ 災害対策全般
- ④ 低炭素型社会の推進 ※2
  - (1) 建築物の低炭素化の推進
  - (2) 都市や農・漁・山村の低炭素化の推進
  - (3) 資源循環型都市の推進
  - (4) 低炭素型のライフスタイルの推進
  - (5) 再生可能エネルギーの積極的活用
  - (6) 森林・水・生態系などの自然資源の保全と活用
  - (7) 環境教育並びに教育普及活動の支援
  - (8) 海外との連携
- ⑤ 国際活動 ※3
- ⑥ その他

※2；このカテゴリー分類は、低炭素社会推進会議の活動方針を参考に作成されています。

※3；募集時に設けられていなかったため、今後加えられるカテゴリーです。

### 5. 募集期間；

2016年3月23日～5月23日

6. 応募数；  
建築作品部門 50 点、活動部門 22 点、計 72 点。

## 7. 審査

### (1) 審査委員

上浪 寛 (支部大会実行委員長)

慶野正司 (支部大会実行副委員長)

石川恒夫 (群馬地域会会員、前橋工科大学教授)

亀井尚志 (都市まちづくり委員会委員長)；建築まちづくり委員会と合同の「まちづくり委員会賞主査」

安達文宏 (保存問題委員会委員長)；「保存問題委員会賞 主査」

中山信二 (災害対策委員会委員長)；「災害対策委員会賞 主査」

高階澄人 (国際事業委員会委員長)；「国際事業委員会賞 主査」

寺尾信子 (環境委員会委員長) ；「環境委員会賞 主査」

### (2) 審査委員会の開催から通知まで

- ・ 5月25日に審査委員会開催
- ・ 5月26日～5月31日の期間内に委員会別審査
- ・ 6月1日に審査結果まとめ及び受賞作品講評集の作成
- ・ 6月2日に入選者通知送付 (メール)
- ・ 6月3日にホームページ公開

### (3) 審査の手順

#### ・ 入選作品の選出；

72点の応募作品のうち1点が、関東甲信越支部9県1都以外に存在する建築作品であり、「募集要項に適合していない」という理由により入選に至りませんでした。71点については入選に相応しい作品と認められました。

#### ・ 各賞の選考

#### ◆大会特別賞

#### ◆地域特別賞

#### ◆大会奨励賞

◆委員会賞；「まちづくり」「保存問題」「災害対策」「国際事業」「環境」の各委員会賞。  
このうち、委員会賞は、各委員会別の審査。

(4) 各賞審査方法概要と審査に際しての確認事項；

- ・審査委員8名が大会特別賞・地域特別賞、各7票、計14票記名式により投票。
- ・審査委員は自身の応募作品および応募関係者となっている作品への投票は禁止。
- ・全入選作品を14票×8名=112票の得票順にリスト化
- ・上位から1点ずつ審査委員相互意見交換。
- ・建築作品、活動、各部門最高得票作品から1点ずつ計2点を大会特別賞に選出。
- ・得票順リストで3票以上獲得作品数が19点であることを確認。
- ・地域特別賞と並ぶ賞として「大会奨励賞」の新設を決定。
- ・大会特別賞を除く17点について1点ずつ意見交換の上、地域性が主題となっている作品10点と普遍化に重きを置いている作品7点の2グループに分類。前者を地域特別賞、後者を大会奨励賞とした。
- ・委員会賞については、2点までの選出とし、選出方法は各委員会に一任した。
- ・委員会賞が他の賞と重なることは「可」とした。

8. ホームページ公開

- ・カタログ掲載点数は、建築作品部門；50点、活動部門28点、計78点。
- ・上記点数は「入選作品71点」に特別参加の「募集時記入例プレゼン2点」と「5つの委員会活動報告プレゼン5点」が加算された最終掲載点数。

9. 大会期間中の行事と展示

■映写による入選作品紹介と受賞作品表彰

当企画該当行事名；支部会議

日時；6月10日（金）13：00～14：20の後半の時間帯

場所；前橋プラザ元気21 にぎわいホール

■展示（全入選作品が展示されます）

(1) 前橋会場；6月10日～11日 AM；前橋プラザ元気21

(2) 高崎会場；6月12日 PM；群馬音楽センター

10. まとめ

初の5つの委員会による共同企画は、78枚のプレゼンシート集「関東甲信越 地域に根ざす建築作品・活動カタログ2016」として公開されることになりました。

（欧文表記；“2016 Catalogue of Architectural Works and Activities in the Kanto-Koshinetsu Chapter Region”）

支部大会実行委員会、支部大会・学術プログラム部会で協議を重ね、多くの参加者の皆様に支えられて実現することができました。

日頃、JIA 法人協力会員各位には今大会ばかりでなく様々のご支援を頂いており感謝しております。本企画では、さらに特別協賛の募集に6社の企業が応募をして下さいました。

- ◇旭化成建材株式会社
- ◇株式会社総合資格
- ◇ピーエス暖房機株式会社
- ◇株式会社北洲アルセコ事業部
- ◇株式会社ユニオン
- ◇JAA 日本オーニング協会

関係者一同、心からお礼を申し上げます。

この「地域に根ざす建築作品・活動カタログ2016」は、今大会のHPが継続する期間は大会HPに掲載継続となる予定です。その後の掲載については今後検討されます。

単なるカタログではなく、JIA 関東甲信越支部地域内の各種活動ならびに地域の多くの建築士の方や市民の方々との情報交換の場として、発展的な活用がなされてゆくことを期待したいと思います。

多くの皆様の引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

2016年6月3日

公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部  
支部大会実行委員長 上浪 寛

JIA 関東甲信越支部  
まちづくり委員会  
(都市、建築)  
保存問題委員会  
災害対策委員会  
国際事業委員会  
環境委員会

(2016年6月3日作成、6月8日改訂)